

日本骨髄バンクの現状（平成 23 年 5 月末現在）

	4 月	5 月	現在数	累計数
ドナー登録者数	2,048	2,756	383,337	500,745
患者登録者数	195	210	2,679	32,963
移植例数	92	104	-	12,975

■20 歳未満のドナー登録者数

5 月 288 人

合計 14,917 人（17 年 3 月～）

■51 歳以上のドナー登録者数

5 月新規 98 人

延長 236 人

合計 22,888 人

■5 月の区分別ドナー登録者数：献血ルーム／1,007 人、献血併行型集団登録会／1,676 人、集団登録会／0 人、

その他／73 人

注）数値は速報値のため訂正されることがあります。

1 累計ドナー登録者数が 50 万人に

平成 23 年 5 月末日現在の集計で累計のドナー登録者数が 50 万人を超え、500,745 人になりました。財団設立 20 年目での到達です。ご登録いただいた皆様にあらためて感謝申し上げます。また、登録取消分を除いたドナー登録者現在数は 383,337 人となっています。現在、骨髄バンクを通じた年間の移植数は約 1,200 例ですが、移植を必要として骨髄バンクに登録される患者さんは、国内だけで毎年新たに 2,000 人程いらっしゃいます。今後も更に 1 人でも多くのドナー登録者が増えるよう、努力してまいります。

2 東日本大震災への対応について

東北 6 県のうち、岩手県、福島県、宮城県、青森県の一部について、ドナーの移動手段となる交通事情が改善し、医療施設もおおむね受け入れが可能になったことから、6 月 13 日から新規コーディネート・確認検査を再開します。ただし、ドナーの方のコーディネートについてドナーの方の状況を伺い、コーディネートを進められるか慎重に判断してまいります。

今回の対応で通常のコーディネートに戻りますが、今後も状況変化があれば随時検討してまいります。財団ホームページに掲載している「東日本大震災に関するコーディネートの対応方針について（第 5 報）」をご参照ください。

3 東日本大震災に関わる患者負担金支払い猶予のご案内について

この度の東日本大震災で被害を受けられた方々に対して、心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地の皆様の一日も早い復興をお祈りしております。

さて、当財団ではこの度の震災で被災された患者さんを対象として、患者負担金の支払い猶予の特別措置を講じることといたしました。（福島県、宮城県、岩手県の登録患者さんについては直接ご案内しております）

詳細は財団のホームページで「東日本大震災に関わる患者負担金支払い猶予のご案内」をご参照ください。

・HOME > 患者さんへ > 闘病に役立つ情報

・HOME > 医師の方へ > 医師宛通知文【患者主治医向け】

4 福島原発作業員等に非血縁者間移植が必要になった場合の当財団の対応について

福島第一原子力発電所において、さらなる放射能被害を阻止すべく作業に当たられている作業員の方等に、万が一、緊急に非血縁者間骨髄移植または非血縁者間末梢血幹細胞移植が必要となった場合に備えて、当財団は、厚生労働省ならびに日本造血細胞移植学会や日本さい帯血バンクネットワーク等、関連諸機関と密に連絡を取りつつ、迅速に対応できるよう準備を進めております。

なお、これらの緊急対応が、現在、骨髄バンクに登録されている患者さん方に不利となる事態は発生させないようにいたします。

5 非血縁者間末梢血幹細胞採取施設・移植診療科の認定について

以下の施設が新たに非血縁者間末梢血幹細胞採取施設・移植診療科として認定されました。これまでに認定された施設は 28 施設です。

新規認定施設については、財団のホームページ「患者さんへ」の「移植認定病院」および「ドナー登録されている方へ」の「面談施設一覧」でもご覧いただけます。

◆非血縁者間末梢血幹細胞採取施設・移植診療科（認定順）

・採取施設

東北大学病院
札幌医科大学附属病院
東京慈恵会医科大学附属病院
神戸大学医学部附属病院
岡山大学病院
大分県立病院
高知大学医学部附属病院

・移植診療科

同左 血液・免疫科/小児骨髄移植チーム
// 第一内科/第四内科/小児科
// 造血細胞治療センター
// 腫瘍・血液内科/小児科
// 血液・腫瘍内科/小児科
// 血液内科
// 第三内科（血液・呼吸器内科学）

6 患者負担金の支払いに関する連帯保証人について

骨髄バンクを利用する際の患者負担金については、ほとんどの患者さん（またはそのご家族）にお支払いいただいているところですが、まれに患者さんがお亡くなりになったケース等で、再度の請求を行ってもご家族から負担金をお支払いいただけないケースがあります。

医療機関において、入院時に患者さんから連帯保証人の方を明記した支払保証書を提出いただく場合と同様、財団に患者登録の際に、患者さんから負担金の支払義務者の方とは別に、連帯保証人の方を明記していただくよう、7 月から変更することとしました。通常は支払義務者の方に患者負担金をご請求いたしますが、事情により支払義務者の方からお支払いいただけない場合は、連帯保証人の方に請求させていただきます。

なお、患者負担金に関するご質問等は、患者問い合わせ窓口（03-3296-8699）までお問い合わせください。



7 移植認定診療科の移植成績公開について

2003 年 4 月から財団のホームページ上で「生存状況」の公開をしていますが、患者さんにとってより有益で、かつ医療全体の底上げとなるべく、公開の方式を変更することとしました。公開の方式については当財団で組織的に審議決定し、また、データの解析を日本造血細胞移植学会に委託しました。

今回の解析は初めての試みですが、現在の段階において可能な範囲で科学的な手法を用いています。しかし、疾患の分類や移植の難易度の設定、解析に組込む要因など、今後も継続して検討すべき課題があり、今回のデータが完璧なものではないこと、また、診療科の優劣を示すものではないことを十分にご理解いただきますようお願いいたします。

詳細は下記をご覧ください。

HOME > 患者さんへ > 闘病に役立つ情報 > 移植成績の公開

http://www.jmdp.or.jp/recipient/info/recipient_status.html

なお、公開にあたりましては各診療科医師の先生方に多大なご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

8 ACの支援キャンペーン再開

7 月から 3 年ぶりに AC の支援キャンペーンが再開されます。今年は 3 人の骨髄提供経験者の方が登場して、テレビ CM をはじめラジオ CM や 駅貼り 広告等、様々なメディアを通じて骨髄バンクのドナー登録を呼びかけます。本キャンペーンで、より多くの方に骨髄バンクのことを知っていただき、1 人でも多くのドナー登録者が増えることを希望しています。

9 「チャンス」の請求件数が増えました

4 月から放送中のテレビドラマで白血病や造血幹細胞移植がとりあげられています。この影響からか、5 月はチャンス（ドナー登録のしおり）の請求件数が約 700 件と、4 月の約 2 倍になりました。このようなドラマを通じて骨髄バンクを身近に感じていただき、ドナー登録者の増加につながっていけば幸いです。

10 20 周年記念誌の発行について

本年 12 月、当財団は設立 20 周年を迎えることから、10 周年記念誌と同様に骨髄バンクの歩みを編纂した 20 周年記念誌を関係各方面に配布するべく準備しています。

近日中に、関係者の方に記念誌の原稿執筆を依頼させていただきますので、何卒、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

11 財団の会議開催予定

傍聴をご希望の方は、事前に財団事務局総務部までお申し込みください。

	公開・非公開	開催予定
常任理事会	公開・一部非公開	6月16日(木) 17:30～ 廣瀬第1ビル2階会議室
通常理事会・評議員会	公開・一部非公開	6月29日(水) 13:00～ 広瀬第2ビル地下会議室
ドナー安全委員会	非公開	7月16日(土) 12:30～ 廣瀬第1ビル2階会議室

コーディネーター関係者のコーナー

ここからは、調整医師、採取施設、移植施設およびコーディネーターの皆さまを対象としています。

12 第17回コーディネーターブラッシュアップ研修会について（第1報）

第17回コーディネーターブラッシュアップ研修会は、本年12月に開催される当財団設立20周年記念大会に併せて開催します。具体的な内容については、現在、検討を重ねているところですが、現時点で決まっていることをお知らせします。

<1日目> ■20周年記念大会

日時：平成23年12月17日(土) 13時～17時(予定)

場所：東商ホール(東京都千代田区丸の内3-2 東京商工会議所ビル4階)

<2日目> ■第17回コーディネーターブラッシュアップ研修会

日時：平成23年12月18日(日) 9時～13時(予定)

場所：損保会館 大会議室(東京都千代田区神田淡路町2-9)

*同日14時～16時(予定)、同会場にて、地区事務局・コーディネーションスタッフ会議開催を予定しています。

*コーディネーター、コーディネーションスタッフ、地区事務局職員、初期・ドナーコーディネーター部職員は、全員、12月17日(土)の20周年記念大会と、12月18日(日)のブラッシュアップ研修会の両日にご参加いただきます。コーディネーター、冠婚葬祭以外の理由での1日のみの参加は、原則不可とします。

*交通、12月17日(土)の宿泊は各自で手配をお願いします。(関東地区の100km以内、かつ片道2時間以内の方の宿泊は、原則不可とします)

実費を支給しますが、経費節減の見地からできるだけ宿泊パック等の割安なものをご利用ください。

*欠席のご連絡は地区事務局経由でドナーコーディネーター部をお願いします。

*平成24年2月24日、25日に大阪市で開催される第34回日本造血細胞移植学会総会は自由参加となります。